保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 オアシス佐古

保護者等数 43名 回収数 36名 割合 84%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	0	0	0		法令を厳守したスペースを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	6	0	0		お子様のゆったり関わられるような配慮を行っています。 職員は保育士や教員、OT資格などを持っています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	18	6	0		現段階では、バリアフリーではありません。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	36	0	0	0		放課後等デイサービス計画の作成はグループ内で行い客観的に分析しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	34	2	0	0		毎回個別に分析しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	16	11	9	0		希望があれば検討していきたいです。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	0	0	0		定期的にモニタリング等の聞き取りを行い支援の内容とともに説明させていただいています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32	4	0	0		毎回のお迎えに来ていただいたときにその日の支援内容や様子などを保護者様にフィードバックしています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	4	0	0		希望に応じて随時面談しています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	18	4	0		希望に応じて開催します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	12	0	0		迅速に冗長への報告を行うとともに、利用者や保護者様の苦情の原因を客観的に究明し不安を取り除くよう迅速かつ適切に対応していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	0	0	0		紙面・口頭の両面からお伝えしています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	32	4	0	0		SNSや月一回発行しているオアシス通信を用いて事業所からの発信を行うとともに、アンケートを活用し要望の言いやすい環境を構築しています。
14 個人情報に十分注意しているか	36	0	0	0		記録への記録方法や第三者がいる状態での職員間の会話にいたるまで個人情報の漏出がないよう十分配慮しています。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	8	4	0		マニュアルを作成し職員間で共有するとともに、折に触れて保護者様への周知を推進しています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	4	2	0		月一回の防災訓練等を実施し保護者様も一緒に参加して頂いています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	27	9	0	0		体調不良の時など事業所を欠席する時利用者様の方から振替の希望を出してくれています。
	18 事業所の支援に満足しているか	36	0	0	0		追加利用の希望を多くいただくことから支援に満足頂いていると思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。